

5 日木曜日の午後から大雨が降り始めました。

この時海は満ち潮途中。夜中満潮のため、排水力の小ささが心配されました。案の定笠岡市生江浜地区では、国道北の北山下地区、大川沿いの民家の庭に浸水の情報が入り、消防署と地域消防に連絡し、対応していただきました。

6 日金曜日朝、車で地域を一周しました。

生江浜・吉浜の水門では大量の集積ごみが見られました。

干潮の海に流れ出ている内水量が昨夜の豪雨を物語っていますが、



(5日夜、通行止めになりました。)(訪ねたい家は有田川の氾濫で通れない！)
(用之江川が溢れ、通行止めになった道)(周辺の田畑も水没)
吉浜では鉄道から農免道路に向かう道が通行止めになるほど用之江川の水があふれ、周辺の田畑を飲み込んでいました。

この田園地帯の中にある民家が心配で行って見ましたが、さして大きくない有田川が溢れて家に向かう道を塞いでいました。

電話で安否を確認できましたが、家の被害状況は目視できませんでした。

とりあえず孤立しても何とか大丈夫ということで、金浦中学校の前を通り、大河に向かいました。途中、気にかかるところは電話をかけ確認しました。無事とのことで大した被害もないことを知りホッとしました。しかし大井ハイランドの西に達した時、吉田川の水位がギリギリの状態であること、井出池の水位



も南護岸に近くなっていることなど考えると、6日夜の豪雨が心配されました。

7日朝、小降りになったので、細かく移動できるように、バイクに乗って見回り



(山水で運ばれた土砂で通行困難)(生江浜岬線南を流れる大川氾濫で冠水) ました。すでに生江浜では昨日よりも内水の浸水状況はひどく、国道南でも大川沿いの道にあふれ、通行できない状態になっていました。

北山下では川沿いには走れず、山際を走りましたが、いずれも山水があふれて大変だった話を聞きました。生江浜の水門個所では消防職員、地域町内会会長、地域の人など集まって排水を見守っていました。近くにある集会所は昨夜1階まで浸水し、また浸水を心配した民家では畳を揚げたところもありました。

満潮時の排水能力を高めるために、排水ポンプをお願いしていますが、業者もリースで対応しているためか、今回は福山市でも申し込むところが多く、生江浜に届いたものは規模が小さくて役に立たなかったようです。





土手の県西水門は全開でしたが、用之江川を見ると水量が昨日よりも多く、これはひどいと感じました。すでに目の前まで浸水が迫っていて、吉浜全域が孤立していると感じました。すぐ引き返し、金浦に向か



(通学路もグラウンドも冠水で行けず) いました。

途中踏切から見える金浦小学校は玄関まで浸水している様子が見られ、周辺の家もあと 2 センチぐらいで屋内浸水



になっていたと教えてくれました。幼稚園はどうだったのでしょうか？現地まで下りていけないもどかしさでいっぱいです。



(農免道は通行止めに。)

吉田川沿いに大河地区に北上して行きました。農免道の交差点ではすでに金浦中学校方面に行くのを通行止めにしていて、西に向かう車は国道を目指して方



(セブンイレブンも金浦中学校も冠水)

向転換していました。

さらに北上しましたが、県道下に広がる田園地帯は水没していて、ハウスやセブンイレブンの冠水が目に見えます。その向こうに見える山沿いの集落は裏山と水没した田園に囲まれ実質孤立状態に見えました。



(大規模なビニールハウスや、山際の民家も冠水・孤立しているようでした。)
 (すっかり冠水したハウス) (井出池南護岸をあふれる水)



(昨日飽和状態だった井出池)

吉田川の水量が昨日よりは増しており、県道を超えて井出池に取り込まれ、田園地帯にあふれたことが容易に伺えました。

昔から大きな災害にならないように、緩衝策として池を超える量だと、徐々に吉浜水田地帯に水を落とし、大きな被害を避けていたと伝えられています。



(遮断された池周辺の道)



今その道は県道となり何度もオーバーレイをかけ、昔より 15 センチ以上高くなっていると言います。

それを超えて増水した水が入ってきたので、池の南護岸すべてを超えて一気に吉浜田園地区に流れたと言います。

普通超えることがあってもせいぜい護岸幅 20 cm ぐらいでこんなのは見たことがないと

地域の方が言っていました。



吉田川沿いに帰る途中、護岸を片付けのご夫婦に会いました。吉田川を溢れた水で浸水したとのこと。前は吉田川の水笠も、途中井出池で調整され、こんなに大量の水ではなかったと言います。護岸のかさ上げをしてほしいという要望がありました。



金浦に入ると、山沿いで、倒れた大木が電信柱にかかっているのを見つけました。NTT の標識番号など市の対策本部に伝え、対応を求めました。

笠岡茂平の工業地帯にある工場が土砂災害で負傷者 4 名死亡者 2 名という情報が来ました。人命を失う災害が起きたことに改めて対策の強化の必要性を感じました。広島のと砂災害の教訓を受けて、県内でも危険個所の調査を行ったはずですが。対策がその後どうなっていたのか確認の必要があります。